

平成 27 年度 調査研究支援事業実施概要

共同調査研究事業

実施自治体	矢祭町
目的	町民が安心して日常生活を送ることができる交通システムの在り方や方向性を見いだす
テーマ	「地域の公共交通網整備に向けた基本調査研究」
成果	既存の公共交通体系の見直し、新たな交通モードの導入を含めた公共交通ネットワークの整備等の実現に具体策を提案
《直近3カ年実績》	平成26年度 大玉村「地域公共交通体系調査」 平成25年度 白河市「『いきいき健康しらかわ21』第2次計画策定に関する調査」 平成24年度 棚倉町「公共交通体系に関する調査」



(例)「〇〇計画」をつくりたい、「▲▲調査研究」を実施したい

「共同調査研究事業」応募への事前相談
「共同調査研究事業」へ応募

「共同調査研究事業テーマ選定委員会」で実施テーマを決定

役割分担、事業実施スケジュールなどの協議

共同調査研究の実施、成果報告書とりまとめ

共同調査研究成果報告会開催

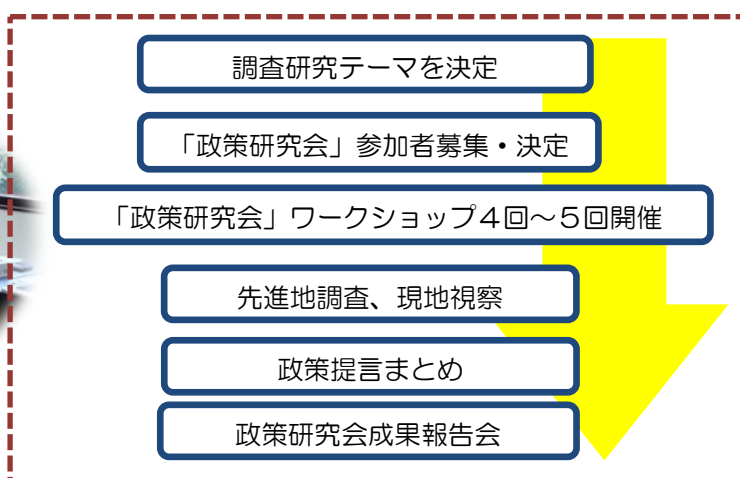
アドバイザー事業

成果	総括支援アドバイザーが、自治体主催の協議会等に座長又は委員として参加し、助言・指導を実施
テーマ(実施自治体)	「福島県安全で安心な県づくり」(県危機管理課) 「歴史情緒あふれる地域づくり支援事業」(県地域政策課) 「チャレンジふくしま若者リーダーまちづくり事業」(県子ども・青少年政策課) 「地域公共交通総合連携計画に基づく事業の推進」(白河市) 「行政改革推進」(二本松市) 「公共交通体系整備等に関する調査研究事業」(伊達市) 「伊達市健幸なまちづくり」(伊達市) 「西郷村地域公共交通協議会」(西郷村) 「地域公共交通の活性化」(棚倉町)(埴町) 「避難指示解除に関する調査・検証」(浪江町)
《直近3カ年実績》	平成26年度 7件(6市町) 平成25年度 7件(6市町) 平成24年度 6件(5市町)

政策研究会

参加自治体 17名（県10名、市町村7名）
テーマ 「集落を再生する小さな拠点づくりを考える」
成果 現地調査を含め、計8回の研究会開催。想定フィールド（伊達市月舘、会津坂下町高寺、矢祭町東舘）における小さな拠点づくり施策を提案

《直近3カ年実績》 平成26年度 19名（県15名、市町村4名）
「未利用資源を活用した持続可能で豊かな地域づくりを考える～里山資本主義的地域づくりの研究～」
平成25年度 11名（県6名、市町村5名）
「ふくしまのイメージアップについて」
平成24年度 13名（県4名、市町村7名、その他2名）
「ふくしまのイメージアップについて」



情報の提供

テーマ 「公民連携による公共施設等の整備・有効活用」
成果 老朽化が進む公共施設等のマネジメント方法等課題解決の参考に公民連携による公共施設等の整備・有効活用策として PPP/PFI の事例を中心に紹介

《直近3カ年実績》 平成26年度 「観光物産 PR 活動のヒント」
平成25年度 「東日本大震災における自治体職員体験集」
平成24年度 「東日本大震災における自治体職員体験集」

その他の支援

- (1) 講師派遣事業 総括支援アドバイザーや職員が自治体主催の政策形成トレーニング研修等で講師を務めた
県2件（県北地方振興局、相双地方振興局）
市村2件（鮫川村、須賀川市）
- 《直近3カ年実績》 平成26年度 3件（県1件、市2件）
平成25年度 3件（県1件、市町2件）
平成24年度 0件
- (2) 地域づくり相談 18件
- 《直近3カ年実績》 平成26年度 30件
平成25年度 16件
平成24年度 8件